

2025

新年のご挨拶

【皆様と共に歩む議会へ】

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

また、平素より武雄市政と武雄市議会の活動にご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。

振り返りますと、令和6年は辰年。「活力」の年でした。

新型コロナウイルス感染症も一定の収束を見せ、市中にも活力が戻りつつあると感じています。

そして令和7年は巳年。「成長」「変革」の年とされています。

市民の皆様とともに成長し、今あるものに新たな価値を与え、

未来を切り開き、変革する年ではないでしょうか。

武雄市政の一翼を担う武雄市議会としても、市民の皆様との連携と協力を一層深め、

武雄市をより良い場所にするために議論し、様々な課題へ取り組んでまいります。

本年も武雄市議会一同、市民の皆様と共に歩んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

新しい年が、皆様にとって希望に満ち、

素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

武雄市議会議長

吉川里己



【次の世代へつなぐ、私たちのまち】

皆様、あけましておめでとうございます。

昨年は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年は「SAGA2024国スポ・全障スポ」が佐賀県で開催され、

武雄市はゴルフ、自転車、軟式野球などの競技を迎え、多くの皆様にご来場いただきました。

花スポサポーターなどボランティアの皆様には、

武雄らしい心のこもった温かいおもてなしをありがとうございました。

さて、今年は大阪・関西万博が開催されます。それに伴い多くの訪日観光客が見込まれます。

西のゴールデンルートと銘打ち、西日本、九州の魅力を他縣市町一体となってプロモーションし、

本市への誘客促進を目指します。

今年には戦後80年の年、また、セバストポール市との国際姉妹都市締結40周年の記念年でもあります。

先人たちが経験し、感じたことを次の世代へ確実に引き継いでいきたいと考えています。

また、これまで取り組んできた治水対策をさらに加速するため、

六角川流域水害対策計画を策定します。

水害のないまちをつくること、災害に強いまちをつくること、

安心して暮らし続けられるまちづくりに引き続き全力で取り組んでまいります。

人口減少を食い止め、持続可能で活気あるまちを目指して、

2026年春の武雄アジア大学（仮称）開学に向け、地域一体となって進めてまいります。

新しい年が皆様にとって、武雄市にとって、

充実した明るい年でありますことをお祈り申し上げます。

素晴らしい一年となるよう一緒に前へ進んでいきましょう。

武雄市長

小松政

